

## WRX、レヴォーグ、フォレスターのリコールについて

令和元年9月5日、株式会社SUBARUより、国土交通省にWRX、レヴォーグ、フォレスターのリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4559	リコール開始日	令和元年9月5日
不具合の部位(部品名)	排気管(フロントパイプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	排気管において、エキゾーストパイプフロント組付け作業のトルク指示が不適切なため、規定より低いトルクで締結されたものがある。そのため、走行振動等により緩みが生じ、最悪の場合、隙間ができ、排出ガスが漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エキゾーストパイプフロント取付けナットの締付状態を点検する。規定トルクを満足していないものは、エキゾーストパイプフロントとガスケットを新品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-VAG	「WRX」	VAG-006971 ~ VAG-024724 平成27年5月9日 ~ 平成29年10月4日	10,197	
	DBA-VMG	「レヴォーグ」	VMG-011723 ~ VMG-027216 平成27年5月9日 ~ 平成29年10月27日	11,714	
	DBA-SJG	「フォレスター」	SJG-028173 ~ SJG-040806 平成27年5月9日 ~ 平成30年2月20日	10,313	
	(3型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年5月9日~平成30年2月20日	(計32,224台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。